2020年度 日本工学院八王子専門学校											
医療事務科											
福祉住環境											
対象	2年次	開講期	後期	区分	選	種別	講義	時間数	15	単位	1
担当教員	小川芳郎			実務 経験	無	職種					
授業概要											
高齢者や障がい者にとって安全で安心して暮らせる住まいについて学ぶ。											
到達目標											
高齢者の住宅環境、地域福祉のあり方、ユニバーサルデザイン、介護施設の実情、福祉コーディネータの役割について理解することを目標とする。											
授業方法											
高齢者、障がい者の福祉住環境について理解を深め、演習を通じて住宅環境について説明する。											
成績評価方法											
課題、小テスト、試験等を含めて総合的に評価する。											
履修上の注意											
授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は試験を受験することができない。授業の進捗状況により、内容が前後する場合がある。											
教科書教材											
福祉住環境コーディネーター3級公式テキスト/東京商工会議所											
回数	授業計画										
第1回	ガイダンス、高齢化社会での住宅環境(これからの社会に求められる福祉住環境整備)										
第2回	福祉住環境コーディネータの役割										
第3回	高齢化社会での地域福祉のあり方(1)(地域福祉の推進ー福祉コミュニティづくりー)										

福祉住環境

第4回	高齢化社会での地域福祉のあり方（2）（地域で支える高齢者ケア）
第5回	高齢化社会での地域福祉のあり方（3）（地域で支える障がい者ケア）
第6回	ユニバーサルデザイン（1）（ユニバーサルデザインの概念および沿革）
第7回	ユニバーサルデザイン（2）（ユニバーサルデザイン環境の整備手法）
第8回	介護施設の現状（高齢者・要介護者向け住宅・施設の流れ）
第9回	高齢者住宅（高齢者住宅・施設の種類と機能）
第10回	障がい者住宅（障がい者向け住宅および施設の種類と機能）
第11回	福祉住環境コーディネータの仕事（福祉住環境のコーディネートの実際）
第12回	演習課題（1）（キャンパス内でのバリアフリー体験（車いす））
第13回	演習課題（2）（高齢者疑似体験）
第14回	演習課題（3）（妊婦疑似体験）
第15回	まとめ（これまでの授業の振り返り）